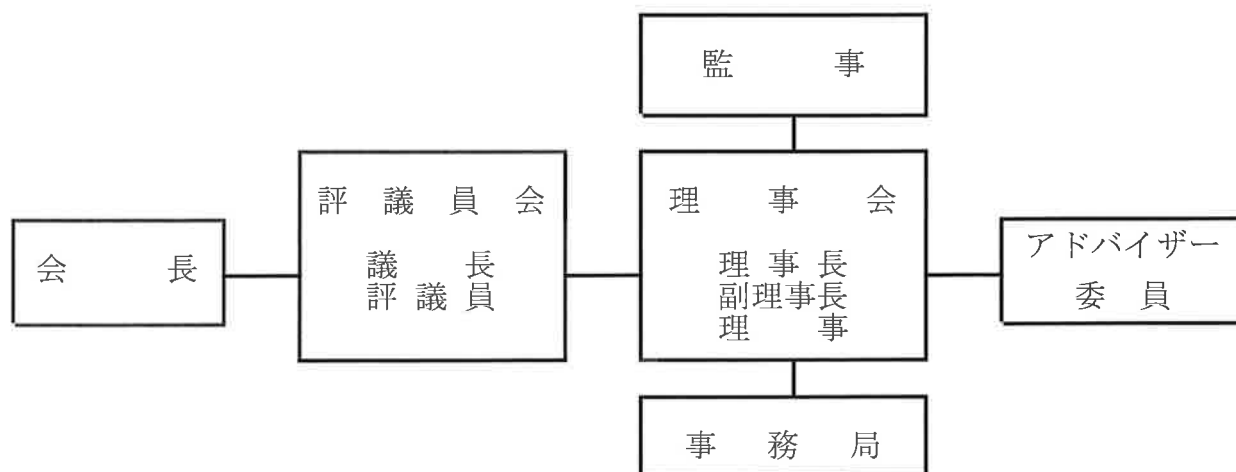


平成24年度
事業報告書

公益財団法人 京都府国際センター

1 組 織 ・ 体 制

(1) 組 織 図



(2) 役 員 等 (平成25年3月現在)

順不同・敬称略

役 職 名	氏 名	役 職 等
会 長	山 田 啓 二	京都府知事
理 事 長	尾 池 和 夫	京都大学前総長
副理事長	須 藤 眞 志	日本国際連合協会京都府本部理事長
理 事	城 島 健 治	宇治市国際親善協会会長
同	藤 村 益 弘	京丹後市国際交流協会会長
同	塩 見 日出勝	福知山市国際交流ネットワーク会議会長
同	梶 田 熙	(特活)京都海外協力会総括監事
同	斎 木 宣 隆	(独法)国際交流基金京都支部長
同	吉 川 潔	京都大学副学長
同	山 内 信 幸	同志社大学国際連携推進機構副機構長・国際センター所長
同	見 上 崇 洋	立命館大学副総長
同	八 木 茂	(一社)京都経済同友会理事・事務局長
同	八 木 一 樹	(公社)京都府観光連盟専務理事
同	杉 崎 裕 子	国際ソロプチミスト京都理事
同	山 下 憲太郎	(公社)京都青年会議所直前理事長
同	山 口 浩 司	京都府国際課課長
常務理事	古 田 啓 子	(公財)京都府国際センター常務理事
監 事	岡 田 博 邦	(一社)京都銀行協会専務理事
同	光 田 周 史	公認会計士

(3) 評 議 員 (平成25年3月現在)

順不同・敬称略

役 職 名	氏 名	役 職 等
議 長	山 岡 景一郎	京都アジア友好協会会長
評 議 員	山 内 修 一	京都府副知事
同	汐 見 明 男	京都府町村会会長
同	小 田 豊	京都府市長会会長
同	糟 谷 範 子	京都市国際化推進室室長
同	神 崎 清 一	(公財)京都YMCA総主事
同	稲 盛 豊 実	(公財)稲盛財団専務理事
同	内 藤 暁 吾	(公財)大学コンソーシアム京都専務理事
同	井 上 利 丸	NHK京都放送局局長
同	細 井 俊 介	(株)京都放送常務取締役
同	桑 原 毅	(株)京都新聞社論説委員長
同	木 戸 崇 夫	(一社)茶道裏千家淡交会常任理事
同	池 坊 由 紀	(公財)日本いけばな芸術協会副会長
同		(池坊次期家元)
同	金 剛 育 子	(公財)金剛能楽堂財団業務執行理事
同	福 永 晃 三	京都商工会議所国際交流特別委員会委員長
同	中 畔 都 舎子	京都府連合婦人会会長

(4) アドバイザー委員 (平成25年3月現在)

順不同・敬称略

役 職 名	氏 名	役 職 等
アドバイザー委員	中 川 良 雄	京都外国語大学教授
同	天 江 喜七郎	(公財)国立京都国際会館前館長
同	伊 部 京 子	和紙造形作家
同	エルンスト・ザイラー	ピアニスト
同	宮 下 和 夫	創作舞踊公演制作家
同	水 野 彌 一	京都大学アメリカンフットボール部前監督
同	田 中 田鶴子	海外研修KY0のあけぼの会会長
同	ポーリン・ケント	龍谷大学教授
同	タデウシュ・オジュグ	京都府名誉友好大使

2 管 理 運 営

(1) 理 事 会

平成24年度第1回理事会

日 時：平成24年5月25日（金）午前10時15分～11時45分

場 所：当センター会議室

出席者：理 事 12名

監 事 2名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

報告事項 公益財団法人移行について

第1号議案 平成23年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 理事長専決規程の変更について

第3号議案 会長の選定について

第4号議案 評議員選定委員会外部委員の選任について

第5号議案 評議員候補者の推薦について

第6号議案 評議員会に理事の選任を求める件について

第7号議案 評議員会の開催について

（第6号議案は廃案となり第7号議案のなかで承認された。

その他の議案は、原案どおり可決された。）

報告事項 理事長、副理事長及び常務理事による自己の職務の執行状況報告

④ そ の 他

⑤ 閉 会

平成24年度第2回理事会

日 時：平成25年3月19日（火）午前10時15分～11時30分

場 所：当センター会議室

出席者：理 事 13名

監 事 2名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行の状況の報告

第1号議案 平成24年度収支予算の補正について

- 第2号議案 平成25年度事業計画について
- 第3号議案 平成25年度収支予算について
- 第4号議案 平成25年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第5号議案 評議員候補者の推薦について
- 第6号議案 理事長専決事項の承認について
(議案は、原案どおり可決された。)

- ④ その他
- ⑤ 閉 会

(2) 評 議 員 会

定時評議員会

日 時：平成24年6月14日（木）午後1時15分～2時

場 所：当センター会議室

出席者：評議員 12名

理 事 2名

監 事 1名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

報告事項

- (1) 公益財団法人移行について
- (2) 会長の選定について
- (3) 評議員選定委員会外部委員の選任について
- (4) 評議員の就任について
- (5) 理事長専決規程の変更について
- (6) 平成23年度事業報告について

第1号議案 平成23年度決算報告について

第2号議案 理事の選任について

(議案は、原案どおり可決された。)

- ④ その他 平成24年度事業計画及び収支予算について
- ⑤ 閉 会

(3) 評議員選定委員会
評議員選定委員会(第1回)

日 時：平成24年5月25日（金）12時～12時30分
場 所：当センター会議室
出席者：選定委員 5名
次 第：① 開 会
② 概況報告
③ 議 事
議 案 評議員の選任について（井上利丸氏、桑原毅氏）
（議案は、原案どおり可決された。）
④ 閉 会

評議員選定委員会(第2回)

日 時：平成25年3月19日（火）12時～12時30分
場 所：当センター会議室
出席者：選定委員 5名
次 第：① 開 会
② 概況報告
③ 議 事
議 案 評議員の選任について
（内藤暁吾氏、細井俊介氏、山内修一氏）
（議案は、原案どおり可決された。）
④ 閉 会

(4) 賛 助 会 員

府民の参加と協力を得て活発に活動を進めるため、当センターの趣旨に賛同し協力していただける個人及び団体等の賛助会員を募集した。

会 費	・個人会員 年会費1口 3,000円
	・団体会員 年会費1口 10,000円

会 員 数（3月末現在）	・合 計 137名・団体
	・個人会員 118名
	・団体会員 19団体

(5) センター利用状況（3月末現在）

平成24年度の利用状況は次のとおりである。

・合 計	17,395名
------	---------

3 平成24年度活動状況

主な活動の経過

実施月日	内 容
4月1日	公益財団法人移行
4月12日～26日	国際交流員自主事業「フランスワインに関する基礎知識」「ワイン産地の紹介①②」
4月19日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
4月22日	外国籍府民のための無料ビザ相談
5月7日～7月12日	日本語教室・春夏期（基礎クラス・20日間）
5月12日～7月14日	日本語教室・春夏期（会話クラス・10日間）
5月25日	第1回理事会
5月25日	評議員選定委員会
5月27日	国際人財 Round Table
5月27日	外国籍府民のための無料ビザ相談
6月 3日	国際人財 Round Table
6月14日	定時評議員会
6月16日	国際交流員派遣事業（城陽市）
6月23日・30日	国際交流員自主事業「国際交流員が経験した京都」
6月24日	国際人財 Round Table
6月24日	外国籍府民のための無料ビザ相談
7月 1日	国際人財 Round Table
7月 5日	近畿地域国際化協会連絡協議会総会
7月 5日	日本語学習者のための生活安全教室
7月7日・8日	フィールドトリップ（京丹後市）
7月 7日	在住外国人の教育支援事業学習会
7月15日	国際人財 Round Table
7月17日	祇園祭体験事業
7月24日	外国人のための防災講座（精華町）
7月28日	外国人のための防災講座（精華町）
7月29日	国際人財 Round Table
8月 5日	国際人財 Round Table
8月19日	災害時外国人サポーター研修会（精華町）
8月19日	国際交流員派遣事業（亀岡市）
8月26日	外国人支援センター設置運営訓練（精華町）

8月26日	日本語支援ボランティア研修会（綾部市）
8月26日	国際人財 Round Table
8月26日	外国籍府民のための無料ビザ相談
9月 1日	多文化共生コーディネーター育成研修会（京丹後市）
9月 1日	外国人のための防災研修会
9月 2日	外国人リーダーのための防災訓練（大山崎町）
9月 6日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
9月 8日	多文化共生コーディネーター育成研修会（京丹後市）
9月15日・16日	第12回国際協カステーション
9月23日	外国籍府民のための無料ビザ相談
9月30日	国際交流員自主事業「フランスの伝統舞踊」
10月1日～12月10日	日本語教室・秋冬期（基礎クラス・20日間）
10月6日～12月15日	日本語教室・秋冬期（会話クラス・10日間）
10月13日・14日	宿泊防災訓練&多言語支援センター設置訓練（近畿地域国際化協会連絡協議会共同事業）
10月14日	日本文化紹介デー
10月16日	外郭団体等実地調査（京都府会計管理者）
10月27日	フィールドトリップ（南丹市）
10月28日	外国籍府民のための無料ビザ相談
11月 8日	在関西総領事館と連携した防災ワークショップ（近畿地域国際化協会連絡協議会共同事業）
11月10日	外国につながる児童生徒の日本語・学習サポーター養成講座（舞鶴市）
11月17日	外国につながる児童生徒の日本語・学習サポーター養成講座（舞鶴市）
11月18日	日本語支援ボランティア研修会（京丹後市）
11月18日	やさしい日本語防災研修会（京丹後市）
11月22日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
11月24日	第7回京都留学生体育祭
11月25日	外国籍府民のための無料ビザ相談
11月27日	やさしい日本語防災研修会（京田辺市）
12月 1日	外国につながる児童生徒の日本語・学習サポーター養成講座（綾部市）
12月 1日	日本語を母語としない保護者への支援「母語と違う子育てびっくり体験！～保護者から見た日本の学校生活～」
12月 1日	外国人のための防災訓練（城陽市）
12月 2日	国際人財 Round Table
12月 2日	みやこユニバーサルデザイン賞表彰式
12月 4日	第1回京都府北中部日本語教室ネットワーク会議（福知山市）
12月 6日	日本語学習者のための防災オリエンテーション

12月 7日	外国籍府民のための生活相談会（京丹後市）
12月 8日	外国につながる児童生徒の日本語・学習サポーター養成講座（福知山市）
12月 9日	フィールドトリップ（亀岡市）
12月14日・21日	国際交流員派遣事業（京都市立堀川高等学校）
12月23日	国際人財 Round Table
12月23日	外国籍府民のための無料ビザ相談
1月13日	国際人財 Round Table
1月19日	災害時における外国人支援ネットワーク研修（近畿地域国際化協会連絡協議会共同事業）
1月20日	日本語支援ボランティアオリエンテーション（南丹市）
1月23日	国際交流員派遣事業（大山崎町）
1月24日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
1月26日	災害時通訳・翻訳訓練（福知山市）
1月27日	災害時通訳・翻訳訓練
1月27日	国際交流員派遣事業（南丹市）
1月27日	外国籍府民のための無料ビザ相談
2月 3日	日本語支援ボランティア研修「“学びあい” わいわいセッション」
2月10日	国際人財 Round Table
2月17日	国際交流員派遣事業（木津川市）
2月20日・21日	地域国際化ネットワーク会議
2月24日	在住外国人児童生徒教育支援「多言語による日本の学校生活ガイダンス」
2月24日	外国籍府民のための無料ビザ相談
3月 2日	日本語支援ボランティア研修会（城陽市）
3月 5日	第2回京都府北中部日本語教室ネットワーク会議（綾部市）
3月9日・10日	フィールドトリップ（精華町）
3月10日	外国籍府民のための生活相談会（精華町）
3月10日	国際交流員派遣事業（亀岡市）
3月14日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
3月16日	国際交流員派遣事業（京丹後市）
3月19日	第2回理事会
3月19日	評議員選定委員会
3月24日	外国籍府民のための無料ビザ相談

平成24年度 事業実績報告 附属明細書

府民参画、府民連携により京都府の国際化の推進を図り、多文化共生社会を実現するため、多文化共生のための地域づくりと外国籍府民共生推進を柱に府民や団体と連携し事業を実施した。

I 公益事業

1. 多文化共生のための地域づくり

多文化共生社会の実現に向けて、留学生等社会参加支援、ネットワークづくり、情報発信等の事業を実施した。

(1) 留学生等社会参加支援事業

① 京都留学生体育祭（第7回）の開催支援

留学生と府民の交流をテーマに、運動会プログラムを加え充実した内容となった。

【主 催】 京都留学生体育祭実行委員会、京都府、京都府国際センター

【共 催】 長岡京市、立命館大学中国留学生学友会

【日 時】 11月24日（土）9:45～20:00

【場 所】 長岡京市（長岡京市西山公園体育館）

【内 容】 運動会（綱引、玉入れ等）、競技（卓球、バドミントン、バスケットボール）ほか

【参加者】 京都で学ぶ留学生320名
長岡京市民をはじめ京都府民300名

【備 考】 留学生が始めた自主事業に対し、当センターは第1回から財政支援を行い、第5回から学生委員会とともに主催者となった。第6回から京都府も主催者に加わり、会場確保、財政支援等を行っている



② 関西留学生音楽祭の開催支援 <京都府補助対象事業>

京都で学ぶ留学生が母国の文化を披露し合い、音楽を通じて日本人学生や地域との交流・相互理解を深めるため、関西留学生音楽祭の開催を支援した。

【名 称】 関西留学生音楽祭 in Kyoto 22nd

【主 催】 財団法人 民主音楽協会関西センター

【日 時】 11月17日（土）14:00～19:00

【場 所】 京都コンサートホール

【後 援】 京都府、京都市、京都府国際センター、京都市国際交流協会ほか

【内 容】 公募により参加者審査、19のステージプログラム公演

【参加者】 23か国・地域、23大学・学校、学生101名、観客1,000名

③ 京都フィールドトリップの実施

留学生を中心に外国籍府民が参加し、府内各地の資源や産業、伝統行事、生活文化等に触れ、府民との相互交流の輪を広げた。

[共 催] 京丹後市国際交流協会 [月 日] 7月7日(土)～8日(日) [場 所] 京丹後市 [内 容] 酒蔵見学、餅つき交流会、ホームステイ [参加者] 107名(うち留学生等34名)	
[共 催] 南丹市国際交流協会 [月 日] 10月27日(土) [場 所] 南丹市美山町 [内 容] かやぶきの里見学、キャンプ、交流行事 [参加者] 109名(うち留学生等45名)	
[共 催] (公財)生涯学習かめおか財団 [月 日] 12月9日(日) [場 所] 亀岡市 [内 容] お節料理、ファミリー交流 [参加者] 48名(うち留学生等11名)	
[共 催] 精華町、せいかグローバルネット [月 日] 3月9日(土)～10日(日) [場 所] 精華町 [内 容] ホームステイほか [参加者] 72名(うち留学生等22名)	

④ 祇園祭体験事業

京都の伝統行事 祇園祭への留学生等外国籍府民の参加体験を支援した。

[月 日] 7月17日(火) [場 所] 京都市内 [内 容] 外国籍府民祇園祭曳き手ボランティアの活動支援 [参加者] 24名	
--	---

⑤ 日本文化紹介クラス

日本文化の理解と多文化共生の推進を図るため、外国籍府民に日本文化紹介を行うボランティア・団体の活動(クラス開催)を支援した。

通年クラス

〔場 所〕 京都府国際センター ボランティアコーナー等

〔内 容〕 書道、茶道、手まり、折り紙、生け花、煎茶道、着物着付け、日本舞踊、つまみ細工

日本文化紹介デー

通年クラスを行うボランティアが一堂に会して開催した。

〔主 催〕 平成24年度日本文化紹介デー実行委員会

〔日 時〕 10月14日（日）10:00～17:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔参加者〕 約260名

〔内 容〕 体験型文化紹介（書道、茶道、手まり、折り紙、生け花、煎茶道、着物着付け、日本舞踊）



⑥ 国際人財 Round Table の開催

京都に学ぶ留学生及び社会人となったOB・OGが集い、交流、自己研鑽する場を設けネットワークを築いた。

〔日 時〕 5月～3月 計14回 （日）14:00～17:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔対象者〕 留学生、留学生OB・OGほか

〔内 容〕 交流・ネットワーク、講師によるレクチャー

〔参加者〕 延べ300名



⑦ 「きょうと留学生ハウス」留学生支援事業

留学生が京都に愛着を感じ、安心して勉学、交流できる環境を整えるため、「きょうと留学生ハウス」（京都府）に入居する留学生に対する支援事業を実施した。

緑のカーテン事業（6月）

〔趣 旨〕 緑の環境を整え節電に寄与
留学生や地域住民の交流の契機づくり

〔場 所〕 きょうと留学生ハウス1階南面

〔内 容〕 ゴーヤの生育



日本文化体験事業（7月）

〔内 容〕 呈茶体験プログラム

祇園祭の際は、着付け体験と京町家の見学プログラム
留学生たちは、限られた滞在期間の中で京都の生きた文化を体験



情報提供支援事業（10月～）

〔内 容〕 きょうと留学生ハウス内の談話・交流スペースにおいて新聞閲覧を可能とし、留学生の日本理解や日本語学習を支援した。

(2) 多文化共生人づくり・ネットワーク事業

① 多文化共生・国際交流プラットフォーム事業 <京都府補助対象事業>

外国籍府民をめぐる諸課題について関係者が集まり検討する場(プラットフォーム)の創出をめざし、その基盤として地域における人材の育成機会を設けた。

多文化共生コーディネーター育成研修会の開催

「産業やビジネスを通じた地域振興」の視点で多文化共生について理解を深めた。

第1回 9月1日(土) 13:00~16:00

「多文化共生と外国人の地域参画」

(特活) 多文化共生センター大阪 代表理事 田村 太郎 氏

「キムチ販売で地域経済を活性化」

(有) うめちゃんキムチ本舗 代表取締役 阿部 梅子 氏

「外国人が作る日本酒 玉川」

木下酒造(有) 代表取締役社長 木下 善人 氏

第2回 9月8日(土) 13:00~16:00

オリエンテーション、グループワーク

[場 所] 京丹後市(ら・ぽーと)

[対象者] 地域の国際化協会役職員、行政職員、
ボランティア等

[参加者] 延べ35名



② NPO等民間団体活動との協働

当センター各分野の事業展開において、民間のボランティア・団体と良好な協働関係を築き、その専門的な知見や経験、ノウハウを得て事業を効果的に展開する一方、民間団体活動やボランティア活動を支援した。

③ 国際交流員等自主活動の支援

(「国際理解の推進」の項目に掲載)

④ ボランティアバンクの運営、各種研修・講座の開催

日本語指導及び災害時支援の分野でボランティアを募集・登録し、研修や活動の機会を提供した。

[登録者数] 日本語指導ボランティア 72名、災害時外国人サポーター 44名

⑤ ボランティアグループ等への活動支援

国際活動団体(登録団体)等に対してセンター内スペースの提供等、支援を行った。

(3) 多文化共生情報発信事業

① センターニュース等の発行

[言 語]	日本語、英語	
[発 行]	7月(第63号)、10月(第64号) 1月(第65号)、3月(第66号)	
[部 数]	計16,000部 (各号 日本語3,000部、英語1,000部)	
[内 容]	センター事業の報告、行催事のお知らせ等	

② 多言語による情報発信 <京都府補助対象事業>

ホームページ	
[言 語]	日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語
[アクセス]	36,545件 (ただし、6月分はサーバー障害により不明)
[内 容]	外国籍府民への生活支援情報の提供、国際活動団体に関する情報提供等 ※ レンタルサーバーの障害発生を契機に、セキュリティやバックアップ対応の見直し等、ホームページシステムの向上を図った。
メールマガジンの配信	
[言 語]	日本語
[発 信]	月1回配信
[登録者]	832名
[内 容]	センター事業の紹介・案内、団体活動の紹介等
携帯メールの配信	
[言 語]	日本語、ひらがな、英語、中国語、フィリピン語
[発 信]	月2回配信
[登録者]	417名
[内 容]	外国籍府民を対象に、生活に役立つ情報や防災情報を提供

③ 府民交流サロンの運営 <京都府補助対象事業>

- ・ 日本語学習支援の拠点として学習スペースやライブラリーを提供
- ・ 民間国際活動団体、ボランティア団体等の活動に対するスペース提供
- ・ 図書、雑誌、新聞、CS放送、展示スペース利用による情報提供

(4) 広域連携の取組

京都市国際交流協会をはじめ近畿地域の政令市・府県地域国際化協会により構成される「近畿地域国際化協会連絡協議会」において広域連携の取組を進めた。

特に、相互支援協定(平成19年度締結)に基づき、災害時の通訳翻訳機能の共有、研修会や訓練の共同開催等、協力関係を強化した。(「災害時支援事業」の項目に記載)

(5) 共催・後援

NPO等が行う公益的な事業を共催または後援し、広報協力等を通じ支援を行った。

2. 外国籍府民との共生推進

外国籍府民が言語や文化の壁を越えて府内で安心安全に暮らせるよう、共生推進のため事業を実施する。

(1) 日本語学習支援事業

① 生活者のためのモデル日本語教室 <京都府補助対象事業>

外国籍府民にとって生活に必要な入門・初級の日本語学習機会を提供するとともに、ボランティアを中心に府内各地で開催される「地域日本語教室」のモデル教室として日本語教室を開催した。防災意識を高めるプログラムも組み込み実施した。

【春 期】月木コース 5月 7日(月)～ 7月12日(木) 10:15～12:30

土曜コース 5月12日(土)～ 7月14日(土) 10:15～12:30

【秋 期】月木コース 10月1日(月)～12月10日(月) 10:15～12:30

土曜コース 10月6日(土)～12月15日(土) 10:15～12:30

※月木コース：各期20日間60レッスン、土曜コース：各期10日間30レッスン

【場 所】 京都府国際センター

【講 師】 京都「えき」日本語教室、京日会

【対象者】 外国籍府民

【参加者】 計82名 延べ約3,700名



「地域日本語教室」を支援するため、日本語教室の実践活動に基づきモデル・カリキュラム等を作成した。平成25年度に教室で試用して完成の上、公表の予定。

地域日本語教室のためのモデル・カリキュラム等作成 <文化庁委託事業>

【主 体】 京都府国際センター

【日 時】 6月～3月

【場 所】 京都府国際センター

【実施者】 指導者：京都教育大学教授 浜田 麻里 氏

作成者：京都「えき」日本語教室 講師、京日会 講師

【内 容】 「生活者としての外国人」に対するボランティアによる日本語教育の標準的なカリキュラムやガイドブック等を作成

② 日本語プライベートレッスンの実施

センター登録ボランティアが、学習希望者に対して、当センター府民交流サロンにおいて日本語のマンツーマンレッスンを行った。

【期 間】 通年(学習希望者・登録ボランティア双方が合意する期間)

【場 所】 京都府国際センター

【対象者】 外国籍府民

【実施者】 延べ1,589人

③ 日本語ボランティアの育成支援 <文化庁委託事業>

外国籍府民にとって生活全般にわたり心強いサポーターとなる日本語ボランティアの活動を円滑なものにするため、広域的な研修会を開催した。

[共 催] 綾部市、綾部国際交流協会 [月 日] 8月26日(日) 10:00~14:45 [場 所] 綾部市(綾部市林業センター) [参加者] 22名(綾部市、京丹後市、南丹市、京丹波町)	
[共 催] 京丹後市国際交流協会 [後 援] 京丹後市 [月 日] 11月18日(日) 10:00~15:00 [場 所] 京丹後市(ら・ぽーと) [定 員] 21名(京丹後市、舞鶴市)	
[共 催] 南丹市国際交流協会 [月 日] 1月20日(日) 13:30~16:00 [場 所] 南丹市(南丹市国際交流会館) [定 員] 33名(南丹市、亀岡市、京丹波町)	
[共 催] 城陽市国際交流協会 [月 日] 3月2日(土) 13:30~16:00 [場 所] 城陽市(文化パーク城陽) [定 員] 35名(城陽市、京田辺市、精華町、木津川市、宇治市、京都市)	
<u>北中部地域での展開</u> 今年3年目となる府北中部の合同研修会 ・綾部市 : 綾部国際交流協会が講師をつとめ、ボランティアによる教室や教え方について実践に基づく講義とワークショップを実施。 ・京丹後市 : 大阪産業大学准教授 新矢麻紀子氏を講師に迎え、自律学習を前提とした指導方法や漢字の習得方法などを学んだ。 ・南丹市 : 「平成25年度ボランティア養成講座」のブレ事業として実施。北中部地域で活動中の教室から講師を招き相互理解を深めた。	
<u>南部地域での展開</u> 初めて南部地域で開催した合同研修会 ・城陽市では、平成23年度にボランティア新規養成講座を開催し、講座修了者が「日本語教室」を開講。そのボランティア活動をフォロー ・ボランティアどうしが広域的に協力関係を築くための情報交換の場	

京都市外では、日本語教室や日本語支援ボランティアの数が十分でなく、教室運営や活動を円滑に進めるノウハウも定着していない。そのため、教室運営等に携わるボランティアに対してコーディネーターの育成を図り、各地に自律的で持続的な日本語支援環境が整うよう、人材育成に取り組んだ。

日本語支援ボランティア・コーディネーターの研修

- [共 催] 京都にほんご Rings
[日 時] 2月3日(日) 10:15~12:30
[場 所] 京都府国際センター
[対象者] 地域の日本語教室で活動する
日本語支援ボランティア
[内 容] 府内4教室のプレゼンテーション
簡易なブース展示
総括セッション
[参加者] 47名



④ 日本語学習支援ネットワークの構築

外国籍府民が日本語ボランティアに寄せる信頼は、災害発生時に情報伝達する上で大きな力となることから、ボランティアや日本語教室どうしが京都府内で互いに顔の見えるネットワークを形成するよう、NPO 団体と連携し取り組んだ。

京都府北中部日本語教室ネットワーク会議の開催

第1回 [月 日] 12月4日(火) 10:30~12:30

[場 所] 福知山市(福知山市立中央公民館)

[参加者] 福知山市、綾部市、舞鶴市、京丹後市、京丹波町、南丹市の
日本語教室運営団体(市町村国際化協会等)、京都にほんご Rings

[内 容] 各教室の開催運営状況について情報交換、意見交換を行い、今後、
連携を進めることとなった。

第2回 [月 日] 3月5日(火) 10:30~12:30

[場 所] 綾部市(あやべボランティア総合センター)

[参加者] 福知山市、綾部市、舞鶴市、京丹後市、京丹波町、南丹市、
亀岡市の日本語教室運営団体(市町村国際化協会等)
京都にほんご Rings

[内 容] 府域ではボランティアがスキルアップするための機会が少ないこ
とから、平成25年度に合同で連続講座を実施することとなった。

京都府内の日本語教室により構成される「京都にほんごRings」と連携

- ・ 同会が活動の本拠を当センター内に設置（平成23年度～）
- ・ 同会の協働を得て当センター事業を企画実施
- ・ 平成24年度に設立10周年を迎えた同会の記念事業と連携して事業実施

京都日本語教室マップの作成

- [協 力] 京都市国際交流協会、京都にほんごRings
- [言 語] 日本語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語
- [部 数] 3,000部 ホームページでも公開
- [内 容] 京都府内で主にボランティアで活動する日本語教室の情報を一覧化
- [目 的] ・ 府内に分散する外国籍住民に教室情報をわかりやすく提供する
・ 府内各地で活動する日本語教室間の情報交換に資する



（2）災害時支援事業

① 災害時支援体制づくり <京都府補助対象事業>

災害発生等の緊急時に外国籍府民が孤立し弱者とならないよう、通常時から外国籍府民に対するサポート機能を確保、維持するため、行政機関や市町国際化協会等と連携を強め、研修、訓練を実施した。

地域国際化ネットワーク会議（京都府と共催）

府内市町国際化協会及び市町村国際化担当職員等と連携し、地域性に応じたサポート体制を確立するため情報交換を行った。

[日 時] 2月20日（水）・21日（木）13:30～16:30

[場 所] 福知山市（京都府福知山総合庁舎）、京都府国際センター

[内 容] 講演「東日本大震災の教訓」

（公財）宮城県国際化協会 参事 大村昌枝 氏

気仙沼市 震災復興・企画部 国際交流員 村上伸子 氏

[参 加] 京都府、8市町国際化協会、5市

外国籍府民及び支援者向け防災研修、訓練の実施

外国籍府民、センター登録ボランティア等を対象に、災害や防災に関する知識の習得、多言語による情報受発信等について研修し訓練を行った。

【場所：精華町】

- 7月24日（火） 外国人のための防災講座（むくのきセンター）
- 7月28日（土） 外国人のための防災講座（むくのきセンター）
- 8月19日（日） 災害時外国人サポーター研修会（むくのきセンター）
- 8月26日（日） 外国人支援センター設置運営に係る研修会、訓練（山田荘小学校）
 - ・精華町防災訓練の一環として初めて実施
 - ・せいかグローバルネットが主催、当センターが企画実施協力
 - ・8名の外国人住民が参加
 - ・外国人住民が、地域住民として防災訓練に参加

【場所：大山崎町】

- 9月 2日（日） 外国人リーダーのための防災訓練（淀川河川敷公園）
 - ・京都府総合防災訓練の一環として実施
 - ・当センターが主催
 - ・国際交流員や災害時外国人サポーターなど20名が参加

【場所：城陽市】

- 12月 1日（土） 外国人のための防災訓練（寺田南小学校）
 - ・城陽市内の校区主催による防災訓練の一環として実施
 - ・城陽市国際交流協会が実施、当センターが通訳派遣等支援
 - ・近隣在住の外国籍住民9名を含む約300名が参加



外国籍府民向け防災オリエンテーション、訓練の実施

外国籍府民に災害や防災への理解を深め実践してもらうための機会を設けた。

【場所：京丹後市】 11月18日（日） やさしい日本語防災研修会（北部）

【場所：京田辺市】 11月27日（火） やさしい日本語防災研修会（南部）

- ・京丹後市国際交流協会、京田辺国際ふれあいネットと協働実施
- ・緊急時に有用な「やさしい日本語」を紹介
- ・災害時を想定した実践的研修
- ・それぞれ約20名が参加

【場所：京都府国際センター】

7月5日（木） 日本語学習者のための生活安全教室

12月6日（木） 日本語学習者のための防災オリエンテーション

- ・日本語教室のプログラムのひとつとして実施
- ・学習者15名、20名が参加

※「防災の日」ラジオ中継

9月1日（土） 外国人のための防災研修会



災害時外国籍府民サポーター研修、訓練の実施

府内市町国際化協会、センター登録ボランティアを対象に、専門家による講演やケーススタディ、災害時通訳翻訳研修等を行い、訓練を実施した。

【場所：福知山市】 1月26日（土） 災害時通訳翻訳研修、訓練（北部）
（福知山市民会館）

【場所：京都府国際センター】 1月27日（日） 災害時通訳翻訳研修、訓練（南部）

- ・災害時の通訳翻訳業務や留意点について研修
- ・当センターが主催、近畿地域国際化協会連絡協議会と共同実施
- ・当センター登録ボランティア及び近畿各地の支援ボランティアが参加
- ・北部29名、南部52名が参加し、
災害時通訳を実践、訓練



アンケート調査による現状把握

「外国籍府民との共生」に関する府内市町村の施策実施状況調査

多文化共生、なかでも「外国籍府民共生」について、府内市町村による取組状況を把握するため調査を実施

〔調査期間〕 8月28日（火）～9月14日（金）

〔調査主体〕 京都府国際課、京都府国際センター

〔実施者〕 京都府国際センター

〔調査対象〕 京都府内の市町村（京都市を除く）（国際化担当課に照会）

〔趣 旨〕 ・取組状況を把握し、京都府及び当センターの事業展開に生かす
・市町村間の情報共有を進める

「外国籍府民の防災意識」に関する現状把握調査

“防災と災害”にテーマを絞って、京都府内の外国籍住民の意識調査を実施

〔調査期間〕 11月～1月

〔調査主体・実施者〕 京都府国際センター、京都にほんごRings

〔監 修〕 京都大学防災研究所巨大災害研究センター 矢守研究室

〔調査対象〕 京都府内に在住する外国籍府民 約500名

〔趣 旨〕 定住する外国籍府民や留学生の防災意識、災害への備え、懸念等について現状を把握し、今後の事業企画に生かす

〔実施状況〕 平成24年度に集計完了。25年度前半に分析結果を公表予定。

② 災害時関連情報の整備 <京都府補助対象事業>

「外国人のための防災ガイドブック」の整備

防災・災害時に活用するため、関係団体の協力を得て関連情報を収集整備し、引き続き、ガイドブックとして情報提供した。

〔言語〕 やさしい日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、
フィリピン語、スペイン語、ポルトガル語

〔主な用途〕 大学等のオリエンテーションにおける説明資料
日本語教室の学習教材
研修会等における説明資料



平成24年12月、「みやこユニバーサルデザイン賞」（主催 京都市）において奨励賞を受賞。外国人にわかりやすい内容、「やさしい日本語」を活用した表記が高い評価を受けた。

携帯メールによる防災情報等の配信

当センターが運用する携帯メール登録者に対して防災関連情報を配信し、災害時に避難情報等の緊急メールが円滑に配信できるよう備えた。

③ 近畿地域国際化協会連絡協議会による共同事業（共同研修・共同訓練）

近畿各地の国際化協会が企画する訓練や研修を域内で共同開催し、各構成団体、ボランティア等が参加した。

10月13日（土）～14日（日） 宿泊防災訓練&多言語支援センター設置訓練

〔主 催〕 京都市国際交流協会

〔場 所〕 京都市（京都市国際交流会館）

〔概 要〕 多言語支援センターの開設から避難所巡回までの流れを理解し訓練



11月8日（木） 在関西総領事館と連携した防災ワークショップ

〔主 催〕 大阪府国際交流財団、大阪国際交流センター

〔場 所〕 大阪市（津波・高潮ステーション）

〔概 要〕 在関西15の外国公館職員と地域の国際化協会や府県、政令市職員が参加し、災害発生時の安否確認の方法や外国語による情報提供について情報交換

1月19日（土） 災害時における外国人支援ネットワーク訓練

〔主 催〕 大阪府国際交流財団、大阪国際交流センター

〔場 所〕 大阪市（大阪国際交流センター）

〔概 要〕 近畿地域での災害発生を想定し、マニュアルに沿って模擬訓練を実施

研究会の開催

4月19日、9月6日、11月22日、1月24日、3月14日（大阪市内）

9月14日（堺市内）

(3) 外国籍府民のための生活相談等

① 外国籍府民のための生活相談 <京都府補助対象事業>

国際センター内に外国籍府民向けの相談窓口を設け、外国語のできる相談員を配置して電話や来訪等による生活相談、生活に必要な情報の提供を行った。

[言語]	韓国・朝鮮語（月）、スペイン語（水）、フィリピン語（木） 中国語（金）、ポルトガル語（土）
[日時]	毎週 各曜日 13:00～17:00
[場所]	京都府国際センター
[対象者]	外国籍府民等
[件数]	1, 289件
[内容]	教育 214、出入国 69、労働・就職 51、くらし 51、住居 27、婚姻・国籍 20、 法律・事故 13、医療・福祉 13、その他
[備考]	相談員ケーススタディ 毎月1回開催

京都府北部地域での生活相談会

[共催]	京丹後市国際交流協会
[後援]	京都府、京丹後市
[日時]	12月7日（金）13:00～17:30
[場所]	京丹後市（京丹後市役所内）
[内容・参加者]	在留資格等に関する事例説明（支援者、交流協会職員等 20 名） 個別生活相談（外国籍府民 4 件）
[対応者]	行政書士、フィリピン語担当の生活相談員

京都府南部地域での生活相談会

[後援]	京都府、精華町
[日時]	3月10日（日）13:00～17:30
[場所]	精華町（精華町役場内）
[内容・参加者]	在留資格等に関する事例説明（支援者、交流協会職員等 14 名） 個別生活相談（日本人支援者）
[対応者]	行政書士

② 外国籍府民のための専門家による無料相談

外国籍府民の出入国管理に関する手続き等に関して、専門家（行政書士）に個別相談できる機会を提供し、出入国問題等への解決を支援した。

[協力]	行政書士
[日時]	毎月第4日曜日 13:00～16:00（要予約）
[場所]	京都府国際センター
[対象者]	外国籍府民等
[件数]	16件

(4) 多言語支援事業

外国籍府民が住みやすいと感じる地域づくりを進めるため、日本語学習支援と並んで、外国籍府民児童の教育支援を行い、在住外国人の児童及び保護者に対するサポート、支援者向けの学習会を開催した。

在住外国人の教育支援事業 学習会

[日 時] 7月7日(土) 14:30~16:00

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] 京都府内で外国人登録者数の多い国籍・地域である中国、フィリピン出身者と、日本人になじみの薄いイスラム教圏からインドネシア出身者を招き、京都での子育て体験について情報交換を行った。

[参加者] 12名

「母語と違う子育てびっくり体験! ~保護者から見た日本の学校生活~」

[共 催] 渡日・帰国青少年(児童・生徒)のための京都連絡会(ときめき)

[日 時] 12月1日(土) 14:00~17:00

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] パネルトーク「母語と違う子育てびっくり体験! ~保護者から見た日本の学校生活~」

グループワーク「課題と支援の方法について考える」

事業紹介「多言語による日本の学校生活ガイダンス」

[参加者] 在住外国人児童とその保護者支援に関心をもつ府民、支援者 24名

外国につながる児童生徒の日本語学習サポーター養成講座 <文化庁委託事業>

[共 催] 舞鶴市教育委員会、綾部市教育委員会、福知山市、福知山市教育委員会
舞鶴国際交流協会、綾部国際交流協会、福知山日本語交流会

[後 援] 京都府教育委員会

[日時・場所・内容]

11月10日(土) 10:45~15:45 (舞鶴西総合会館)

京都府内の子どもたちの状況、バイリンガルの子どもの言語習得

11月17日(土) 10:45~15:45 (舞鶴勤労者福祉会館)

多文化の背景を持つ子どもたちの受入、外国語としての日本語

12月 1日(土) 10:45~15:45 (綾部市I・Tビル)

日本語指導(初期指導、技能別指導)

12月 8日(土) 10:45~15:45 (福知山市民会館)

日本語指導から教科指導へ、地域における支援事例

[参加者] 日本語ボランティア、教員、当該活動に関心のある方 延べ76名

多言語による日本の学校生活ガイダンス

- [共 催] 渡日・帰国青少年（児童・生徒）のための京都連絡会（ときめき）
- [後 援] 京都府教育委員会、京都市教育委員会
- [日 時] 2月24日（日）14:30～17:30
- [場 所] 京都府国際センター
- [対象者] 日本語が母語でない保護者（保育園、幼稚園、小学校、中学校の子どもをもつ保護者）
- [参加者] 中国、インドネシア、フィリピン、ペルー出身の保護者と子ども23名
※各国語の通訳を配置、保育ルームも設置
- [内 容] 小学校・中学校の学校教育、就学手続き、学校生活について
- ・小中学校を中心に、イラストや写真を多用したスライドやDVDを使用
 - ・会場には、お弁当の多言語レシピや学校用品の写真等を展示
 - ・言語ごとにグループ別個別相談を実施

3. 国際交流・国際理解の推進

国際理解促進事業

多文化共生社会の実現に向けて、世界の多様で複雑な価値観について府民に理解を深めてもらうため、当センターの国際交流員が公開講座を企画実施した。

◇アリス・ボナミ（フランス出身）

[日 時] 4月12日（木）、19日（木）、26日（木） 14:00～16:00

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] 国際理解講座
「フランスワインに関する基礎知識」等

[参加者] 延べ110名



[日 時] 9月30日（日）14:00～16:00

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] 国際理解講座「フランスの伝統舞踊」

[参加者] 30名



◇ジェニファー・クラフト（米国出身）

[日 時] 6月23日（土）、30日（土）14:00～16:00

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] 国際理解講座
「国際交流員が経験した京都」

[参加者] 延べ69名



府内の学校をはじめ関係機関、団体から依頼を受け、当センターの国際交流員を派遣し、地域の国際化を支援した。

◇ 6月16日（土） 城陽市

〔内 容〕 フランス理解講座「フランスワインとボルドーについて」

〔参加者〕 城陽市民40名

◇ 12月14日（金）、21日（金）

京都市立堀川高等学校

〔内 容〕 国際理解講座「人権学習 他者理解と人権」

〔参加者〕 高校生約200名



◇ 1月23日（水） 大山崎町

〔内 容〕 フランス理解講座

「フランスの食文化～美食、家庭料理、習慣」

料理教室（ヨーグルトケーキ）

〔参加者〕 25名



◇ 1月27日（日） 南丹市

〔内 容〕 国際交流イベント

「なんたにあん kids' カーニバル」

ブース出展、遊び紹介等

〔参加者〕 89名



◇ 2月17日（日） 木津川市

〔内 容〕 フランス理解講座

「フランスの食文化～美食、家庭料理、習慣」

料理教室（クレープ）

〔参加者〕 36名



◇ 3月10日（日） 亀岡市

〔内 容〕 ワールドフェスタ 2013（亀岡国際交流協会

設立 30 周年記念）ブース出展等

〔参加者〕 360名



4. 国際協力の推進

国際協力活動促進事業

① JICA（独立行政法人 国際協力機構）京都デスクの配置

JICA 国際協力推進員が当センターに駐在し、連携して当センターの関連事業に取り組むとともに、JICA や青年海外協力隊など国際協力事業について情報提供した。

また、JICA 関西と連携し、当センター府民交流サロンに「国際協力プラザコーナー」を設け、ODA や海外でのNGO活動を府民に広く紹介した。

② 国際協カステーションの開催

途上国で活動する京都府内の国際活動団体の参画を得て、京都駅ビル及び京都府国際センターで展示、活動説明会等を行った。

〔共 催〕 JICA 関西

〔月 日〕 9月15日（土）～16日（日）

〔場 所〕 京都駅ビル2階インフォメーション前、京都府国際センター

〔対象者〕 国際活動団体、府民

〔内 容〕 ブース出展（団体説明、パネル掲示、資料配架、物品販売）
活動報告会（ミャンマー、インドネシア等での団体活動紹介）

〔参加者〕 ブース出展 14 団体

活動報告会 8 セッション

一般参加者 3,500 名



③ パネル展等の開催

国際活動を広く紹介するパネル展を開催し、各地で国際協力や国際交流を積極的に行っている民間活動団体を紹介した。

時期	展示団体	展示内容
4月	南丹市国際交流協会	在京留学生との交流、田舎の生活様式紹介、京都の文化紹介
	C. P. I. 関西教育里親会 京都支部	活動紹介（スリランカとインドネシアの教育里子たち）
5月	セニード（ネパール環境教育開発センター）後援会	活動報告と当会の紹介
6月	華道 御幸遠州流	活動紹介（絆・花で笑顔）
	（特活）ACCESS	フィリピンの貧困の現状と私たちの活動
	NPO 法人 道普請人	自分たちの道は自分達でなおす
	城陽市国際交流協会	日本最初の英語教師ラナルド・マクドナルドの絵本『Unsung Hero』の紹介
7月	けいはんな文化学術協会	関西文化学術研究都市における国際子どもキャンプ
	公益社団法人日本国際民間協力会（NICCO）	活動報告パネル展
8月	特定非営利活動法人 合気道武産会	活動紹介
9月	京都スペイン語クラブ	活動紹介
	京都エスぺラント会	エスぺラントで世界友好を広げよう
10月	JICA 京都デスク	青年海外協力隊、シニア海外ボランティア募集
	日本国際写真連盟	アジアの風景と風習
	京手まり	日本伝統工芸『美しい手まり』と活動紹介
11月	（特活）NICE 日本国際ワークキャンプセンター	国際ワークキャンプ～広げよう世界の輪～
	おこしやす折り紙	折り紙の展示と活動紹介
	(NPO) ThePASS 児童画の国際交流をすすめる画塾協会	『世界の子どもたちの絵』展覧会
12月	アラブの会	アラブ世界写真展
1月	墨染会	万国書初展
	向島学生センター	京都にある小さな地球～国際交流活動紹介～
3月	「やさしい日本語」有志の会	在住外国人のための防災グッズ展

④東日本大震災にかかる募金活動の実施

Ⅱ 収益事業

1. 証明書用写真の撮影・販売等

旅券発行等に貼付する証明書用写真の撮影及びカタログ配架販売手数料による収入を確保し、当センターの自主財源として運営基盤の充実を図った。

2. きょうと留学生ハウスの運営管理

留学生が京都で安心して勉学、交流できる環境を整えるため京都府が推進する「きょうと留学生ハウス」について、当センターが同ハウスの運営管理主体となり、留学生の住環境整備促進に協力した。

(参考) 「きょうと留学生ハウス」の概要

所在地	京都市上京区烏丸通上長者町上ル 「御所西 京都平安ホテル」敷地内
企画立案	京都府
管理運営	京都府国際センター
施設整備	地域職員地方職員共済組合京都府支部 当センターが、改修費用の3分の1相当額を負担
居室数	単身用38室(洋室 広さ4.5畳)
募集	京都府内の大学に対して京都府が実施
特徴	留学生どうし、地域住民との交流拠点